

# 令和6年度 大阪市立図書館の目標について [振り返り]

平成29年度まで単年度ごとに行ってきた「大阪市立図書館の目標とその振り返り」については、30年度より主要計画の基本方針に沿って、具体的な実施状況の検証を行うこととした。令和6年度目標に掲げた指標に対する結果を報告するとともに、自己評価を記すこととする。

## 5つの基本方針

- 1 知識を創造する図書館へ -情報拠点化施策の推進-
- 2 人と、心を育てる図書館へ -子どもの読書相談支援センターとしての機能強化-
- 3 地域創造図書館の構築
- 4 学校支援の機能強化
- 5 効率的な運営体制の確立

「いつでも、どこでも、だれもが、課題解決に必要な情報にアクセス可能な創造都市の知識・情報基盤」として、調査相談機能・情報提供サービスの高度化を進め、一層の機能強化を図るとともに、未来を担う子どもの心を育て、豊かな感性と創造力を育むため地域・学校との連携による子どもの読書活動を推進する「知識創造型図書館」を目指す。地域図書館は、全館のネットワークを背景に、地域の情報拠点としての機能を果たすことで「地域創造図書館」の構築を目指す。

### 教育振興基本計画に掲げた施策目標 <<令和6年度実績値>>

施策目標(プロセス指標)	R6目標	R6実績	R7目標	
市立図書館来館者数とHPアクセス件数の合計(件)【本市調査】	1,648万	1,393万	1,680万	
「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合(%)【本市調査(大阪市小学校学力経年調査・中学校アンケート)】	小学校	24	32.8	23.5
	中学校	45	42.4	44
「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合(%)【大阪市小学校学力経年調査】	75.5	72.9	76.5	
学校図書館貸出冊数(児童生徒1人当たりの年間貸出冊数)(冊)【本市調査】	小学校	36	33.1	38
	中学校	5	2.8	6
「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して、「週に1回程度、または、それ以上行った」又は「月に数回程度行った」と回答する学級担任の割合(%)【大阪市小学校学力経年調査】	78	81.4	80	

### その他の計画、局運営方針に掲げた主な取組 <<令和6年度実績値>>

取組内容	R6目標	R6実績	R7目標	
電子図書館機能の利用促進 アクセス件数(件)	451,000※	481,301	—	運営方針
国立国会図書館レファレンス協同データベース事業のレファレンス事例公開件数(件) 調べ方マニュアル・特別コレクションに関する件数を含む	1,600	1,606	—	運営方針
市立図書館における児童書の貸出実施(冊数)	3,000,000	2,987,814	3,000,000	子読計画
市立図書館から小中学校への団体貸出実施(冊数)	90,000	65,639	100,000	子読計画
市立図書館ホームページ「こどものページ」「ティーンズのページ」の充実 アクセス件数(件)	25,000※	22,144	28,000	子読計画
市立図書館と区役所等との連携事業実施(件)	1,200	1,474	1,200	子読計画
学校図書館支援ボランティア研修、交流会の開催(件)	24	12	—	運営方針

「運営方針」: 令和4年度教育委員会事務局運営方針 「子読計画」: 第4次大阪市子ども読書活動推進計画(令和4~7年度)  
 ※の指標は、令和6年度中に実施予定のシステム移行に伴うホームページ休止期間を考慮している

# 基本方針 1 知識を創造する図書館へ

図書館を地域の総合的な知識情報活用基盤として、その利用条件を整備する地域の情報拠点化施策の推進

取組項目	具体的取組	指標	実施状況	評価	
●情報収集・課題解決のための図書館機能の充実	○図書館資料の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民のニーズにあった図書館資料の収集・更新とタイトル数の確保</li> <li>参考図書や主題図書など市民の課題解決に役立つ資料の充実整備</li> <li>区の情報拠点としての地域の資料・情報収集機能の充実整備</li> <li>調べ学習や読書活動支援のための図書の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集図書タイトル数</li> <li>参考図書蔵書冊数</li> <li>地域資料蔵書冊数</li> <li>学校支援用図書蔵書冊数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度中に発行された新刊図書を23,289タイトル購入(前年度比9.8%減)</li> <li>参考図書を新たに、2,035冊受入し、市民の課題解決に役立つ資料の充実整備を継続</li> <li>地域資料を収集・整理し、4,145冊を新たに提供</li> <li>調べ学習支援等の児童図書を継続整備(購入受入:373冊 前年度比9.68%減)</li> </ul>	△
	○レファレンス・情報サービス・情報発信機能の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネス講座の継続開催</li> </ul>	ビジネス講座実施回数	4回実施。参加者数101人(前年度5回、141人)	○
	○レファレンスサービスの周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>OMLIS(利用者用検索端末)利用促進</li> <li>国立国会図書館レファレンス協同データベース事業へのレファレンス事例公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使い方講座実施回数</li> <li>レファレンス公開件数</li> <li>レファレンス事例アクセス件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>14回(前年度13回)</li> <li>1,606件(前年度比3.3%増)</li> <li>2,001,054件(前年度比251.2%増)</li> </ul>	
○情報リテラシーの向上支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンスサービスの周知</li> <li>横断検索(他機関の所蔵一括検索)の利用促進</li> <li>ディスカバリーサービス(各種データベースの一括検索)の利用促進</li> <li>ホームページ「おおさか資料室」の拡充</li> <li>「思い出のこし」カードの公表・データベース追加等事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者アンケート結果</li> <li>横断検索のアクセス件数</li> <li>OMLINサーチのアクセス件数</li> <li>「おおさか資料室」アクセス件数</li> <li>「思い出のこし」カードの受理件数、公表件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート満足度 中央図書館56.1%(前年度比3.7%減)</li> <li>令和7年1月に横断検索をOMLINサーチに統合。OMLINサーチのアクセス件数309,334件(前年度比32.5%減)、他機関の所蔵一括検索199,854件(前年度比36.5%減)</li> <li>8,068件(前年度比24.2%減)</li> <li>受理40件、公表15件(前年度:受理60件、公表36件)</li> </ul>		
○市民への広報の拡充(利用の促進)	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報媒体の効果的活用</li> <li>図書館ホームページでの情報発信の拡大</li> <li>SNSを使った情報発信の継続</li> <li>「新着おしらせメール」など情報提供の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館ホームページアクセス件数</li> <li>SNS発信回数</li> <li>SNSフォロワー数</li> <li>「新着おしらせメール」登録件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8,955,960件(前年度比16.8%減)</li> <li>X(旧Twitter)発信件数884件(前年度比1.9%減)、Facebook発信件数145件(前年度比8.2%増)</li> <li>X(旧Twitter)フォロワー数4,140、Facebookフォロワー数1,182</li> <li>11,539件(前年度比10.5%増)</li> </ul>	○	
○アクセシブルな書籍等(※)の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集・製作の継続</li> <li>マルチメディアデージー等の地域図書館における提供の促進</li> </ul>	アクセシブルな書籍等の所蔵点数	LLブック 817点(前年度比25点増)、マルチメディアデージー 948点(前年度比348点増)	○	
○障がい者サービスの利用促進、施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書バリアフリーに関する広報・啓発</li> </ul>	読書バリアフリー啓発イベント・展示等実施回数	読書体験会、製作講習会など10回、参加者数367人、読書バリアフリー啓発展示5回		
○読書バリアフリーに関する人材育成、連携協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡大読書器の地域図書館設置</li> <li>職員・ボランティア等を対象とした研修や養成・ステップアップ講座等の実施</li> <li>関係機関との連絡会等の実施</li> <li>サビエ登録の継続</li> </ul>	拡大読書器設置館数	22館		
※点字図書、録音図書、LLブック、大活字本、デージー図書(音声デージー・マルチメディアデージー)等	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立国会図書館の「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供</li> </ul>	「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供件数	11件(前年度0件)	○	

○多文化サービスの展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語資料の充実</li> <li>・ハンブルク市図書館との図書交換の継続実施</li> <li>・多言語による利用案内</li> <li>・外国語の絵本等を活用した行事の実施</li> <li>・外国語資料ページの充実</li> <li>・日本語に習熟していない人のための「やさしいにほんご」のページの充実</li> <li>・やさしいにほんごモードのOPACの広報・周知</li> <li>・電子書籍の活用</li> <li>・学校等に向けた外国語資料の団体貸出についての周知・活用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語図書の受入冊数</li> <li>外国語の絵本等を活用した行事の実施回数</li> <li>外国語資料ページのアクセス件数</li> <li>やさしいにほんごのページのアクセス件数</li> <li>やさしいにほんごモードOPACのアクセス件数</li> <li>電子書籍(外国語・日本語学習用図書)のアクセス件数</li> <li>外国語資料の団体貸出冊数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,818冊(前年度比17.7%増)</li> <li>ドイツ語図書48冊受取、日本語図書54冊送付</li> <li>35回(前年度28回)</li> <li>3,065件(前年度比21.1%減)</li> <li>13,844件(前年度比8.5%減)</li> <li>2,256件(前年度比17.6%増)</li> <li>2,680件(前年度比18.8%減)</li> <li>45件、1,313冊(前年度56件2,334冊)</li> </ul>	○
●電子図書館機能の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子資料の収集・提供による電子図書館機能の充実</li> <li>・商用データベース、電子書籍等課題解決につながる電子図書館機能の利用促進(電子図書館機能活用講座(一般対象・小中学生対象)の開催や動画配信による電子図書館機能の案内など)</li> <li>・音楽配信サービス(ナクソス・ミュージック・ライブラリー等)の利用促進</li> <li>・国立国会図書館歴史的音源、デジタル化資料送信サービスの提供継続</li> <li>・デジタルアーカイブの利用促進</li> <li>・デジタルアーカイブ画像の高精細化</li> <li>・デジタルアーカイブのオープンデータ画像について関連展示等イベント実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子書籍アクセス件数、フルテキスト閲覧件数</li> <li>電子図書館機能活用講座実施回数</li> <li>商用データベースアクセス件数</li> <li>ナクソス・ミュージック・ライブラリーサービスのアクセス件数</li> <li>国立国会図書館歴史的音源へのアクセス件数</li> <li>デジタルアーカイブのアクセス件数</li> <li>デジタルアーカイブのオープンデータ活用イベント実施回数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス件数 34,420件(前年度比2.4%増)、フルテキスト閲覧件数 36,652件(前年度比3.9%減)</li> <li>一般対象:122回(前年度99回)、小中学生対象:51回(前年度58回)(体験学習でのOMLIS研修等を含む)</li> <li>75,880件(前年度比23.9%減)</li> <li>34,474件(前年度比9.6%減)</li> <li>457件(前年度比37.2%増)</li> <li>329,536件(前年度比0.1%増)</li> <li>10回(前年度7回)</li> </ul>	△
●地域連携・支援と学習拠点としての機能拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区広報紙や大阪市生涯学習情報誌「いちよう並木」への市立図書館の情報掲載、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供の充実</li> <li>・区役所等地域施設との連携強化</li> <li>・地域の企業団体との連携実施</li> <li>・「Hon+α!(ほな!)」スペースの活用の活用方策の検討</li> <li>・地域における防災・減災への取組支援</li> <li>・地域情報の豊富化によるシビックプライドの向上支援</li> <li>・市立図書館Wi-Fi環境の提供継続</li> <li>・蔵書検索モバイル版利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★区役所や子育て支援施設等地域施設と協力した連携事業回数&lt;目標:1,200回&gt;</li> <li>災害、防災関連の取組ページアクセス件数</li> <li>蔵書検索モバイル版アクセス件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,474回(前年度比11.2%減)</li> <li>1,816件(前年度比0.5%減)</li> <li>1,311,914件(前年度比10.0%増)</li> </ul>	○

## 基本方針 2 人と、心を育てる図書館へ

図書館を各区の子どもの読書相談支援センターとして、子どもの読書推進施策の企画、地域や市民との連携事業の企画調整

取組項目	具体的取組	指標	実施状況	評価
●子ども読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども読書の日記念事業の実施</li> <li>・大阪市図書館フェスティバルの実施</li> <li>・「こどものほんだな」の作成・配布</li> <li>・ホームページ「こどものページ」・「子どもにすすめる本」ページの内容豊富化</li> <li>・来館や貸出でポイントがたまる「としよかんポイントプログラム」実施による読書推進</li> <li>・自動車文庫巡回ステーションでのお楽しみ会開催や広報・情報発信等利用促進に向けた取組実施</li> <li>・ティーンズ層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催</li> <li>・ホームページ「ティーンズのページ」等の充実</li> <li>・乳幼児向け催しの実施</li> <li>・乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする展示の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども読書の日記念事業参加者数</li> <li>大阪市図書館フェスティバル参加者数</li> <li>★「こどものページ」のアクセス件数 &lt;目標:25,000件(「ティーンズのページ」のアクセス件数との合計)&gt;</li> <li>「子どもにすすめる本」のページのアクセス件数</li> <li>としよかんポイントプログラム参加者数(15歳以下)</li> <li>自動車文庫車で1日当たりの児童書貸出冊数</li> <li>★「ティーンズのページ」のアクセス件数 &lt;目標:25,000件(「こどものページ」のアクセス件数との合計)&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>757人(前年度比16.8%増)</li> <li>4,277人(前年度比13.7%増)</li> <li>15,740件(前年度比18.8%増)、ティーンズのページとの合計22,144件(前年度比7.1%増)</li> <li>10,521件(前年度比26.9%減)</li> <li>2,862人(前年度比13.9%減)</li> <li>502冊(前年度比5.3%減)</li> <li>6,404件(前年度比13.8%減)、こどものページとの合計22,144件(前年度比7.1%増)</li> </ul>	○
●市民協働による就学前施設等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育てプラザ等就学前施設と連携・協力したブックスタート事業の啓発の推進</li> <li>・市立図書館全館の子育て支援コーナーでの、区の子育て支援広報紙・子育て支援施設の行事案内等の配付</li> <li>・乳幼児の保護者を中心とした大人への啓発</li> <li>・幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本</li> <li>・絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティアの派遣</li> <li>・ボランティア養成講座、ステップアップ講座の実施</li> <li>・ボランティア間の情報交換等交流の場の拡大</li> <li>・ボランティアページの内容豊富化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の保護者等対象の読み聞かせ講座(出前講座「子育てに絵本を」等)の実施回数</li> <li>子育て支援施設や幼稚園・保育所等への配本回数</li> <li>ボランティア派遣回数</li> <li>講座実施回数、参加者数</li> <li>ボランティアページのアクセス件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>58回(前年度42回)</li> <li>436回(前年度439回)</li> <li>1,782回(前年度1,527回)</li> <li>入門講座(阿倍野市民学習センター実施分を含む。集合型)6回・292人(前年度5回・214人)、ステップアップ講座3回・117人(前年度3回・261人)</li> <li>4,837件(前年度比10.3%減)</li> </ul>	○

●大阪の歴史・現状・文化についての学習に役立つ資料や情報の収集提供	・大阪の歴史や文化に触れるクイズを使った「としょかんポイントプログラム」の実施 ・読書や図書館に関心が持てるような講座、参加型プログラムの実施	としょかんポイントプログラム参加者数(15歳以下)(再掲)	2,862人(前年度比13.9%減)	△
●ネットワークの形成	・子どもの読書活動推進連絡会の実施 ・えほんひろば(絵本展)の開催など、区役所や地域施設と協力した読書普及活動の実施、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供 ・市民協働事業 One Book One OSAKAの継続・拡充	「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」および各区の「子ども読書活動推進連絡会」実施回数  One Book One OSAKA関連イベント実施回数	「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」を9/3に開催、全区で「子どもの読書活動推進連絡会」を集合形式もしくは書面にて開催  23回	○

<b>基本方針 3 地域創造図書館の構築</b>	大阪市立図書館全館のネットワークを背景とした「地域の情報拠点」としての地域図書館の利用促進
--------------------------	---

取組項目	具体的取組	指標	実施状況	評価
●地域図書館の機能充実	・課題解決に役立つ蔵書の充実 ・調査相談(レファレンス業務)の強化・課題解決支援	主題分野の蔵書構成比(全蔵書の6割以上) レファレンス件数	主題分野の蔵書構成比 63.9%(前年度と同率) レファレンス件数 460,474件(前年度比 1.3%増)	○
●地域図書館の利用促進	・ホームページ等を活用した地域図書館機能の広報周知 ・「思い出のこし」カードの公表・データベース追加等事業の推進【再掲】 ・郷土史講演会等、地域に根差したテーマによるイベント開催	地域図書館来館者と地域図書館ホームページアクセス件数の合計 「思い出のこし」カードの受理件数、公表件数(再掲) イベント開催件数	5,802,495件(前年度比 7%減) 受理40件、公表15件(前年度:受理60件、公表36件) 実施件数 70件(前年度比15.7%減)	△
●地域との連携強化	・区役所等地域施設との連携強化【再掲】 ・地域の企業団体との連携実施【再掲】	区役所や子育て支援施設等地域施設と協力した連携事業回数	1,474回(前年度比11.2%減)	○
●地域図書館の建替整備	・新淀川図書館の開館に向けた準備	(新淀川図書館建設工実施)		○

<b>基本方針 4 学校支援の機能強化</b>	学校図書館活用推進事業の実施 図書への団体貸出等学校への支援・協力
-------------------------	--------------------------------------

取組項目	具体的取組	指標	実施状況	評価
●学校図書館の活性化	・学校図書館図書整備支援 ・学校司書の配置	大阪市学校図書館図書標準達成率	全校100%達成を維持	○
●市立図書館から小中学校への支援	・小・中学校に対し学校送送を使った団体貸出の活用による調べ学習・一斉読書支援 ・図書館見学、職場体験学習等の受入やおはなし会の実施 ・児童いきいき放課後活動における読書活動への支援 ・学校図書館支援ボランティアの支援 ・ホームページでの学校向け情報発信の充実 ・電子図書館機能(電子書籍・商用データベース等)の充実	★市立図書館から小中学校への団体貸出冊数 <目標:9万冊> 学校連携事業の実施回数(新) ボランティア講座実施回数 学校支援のページ・学校図書館活用推進事業ページアクセス件数	65,639冊 3,536回 12回 学校支援のページ:7,092件(前年度比8.5%減)、学校図書館活用推進事業ページ:8,899件(前年度比32.6%減)	○

## 基本方針 5 効率的な運営体制の確立

効率的で効果的な図書館の管理運営の推進  
関係機関との連携協力の推進

取組項目	具体的取組	指標	実施状況	評価
●経費節減と歳入財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告事業などの実施による歳入確保</li> <li>・ふるさと寄附金の募集広報</li> <li>・寄贈資料の大口募集の継続、広報の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歳入金額</li> <li>ふるさと寄附金額</li> <li>企業・団体等からの寄贈受入件数および冊数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸出レシート広告事業(24館で実施)134,000円(前年度比86%減)、ホームページバナー広告事業280,000円(前年度比44%減)、自動車文庫車ラッピング広告事業110,000円(臨時休館期間の減以外は前年度と同じ)</li> <li>4,279,000円(前年度比747%増)</li> <li>22件、1,933冊(前年度:20件、537冊)</li> </ul>	◎
●利用環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より快適に図書館を利用していただけるよう、施設整備や案内表示の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の更新、改装等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調設備改修工事3館、トイレ改修工事1館、子ども向けスペースの改装1館</li> </ul>	○
●人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司書の専門性向上と人材育成の充実に必要な研修等の実施</li> <li>・外部研修への司書の派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修実施回数</li> <li>派遣件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員を対象とした研修 8回(前年度9回)、担当者別研修13回(前年度23回)</li> <li>36件(前年度70件)、Web研修107件(前年度69件)(いずれも府立図書館、文部科学省、国立国会図書館等の主催研修)</li> </ul>	○
●図書館事業に関わる成果(アウトカム)の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見箱・ご意見フォームの継続設置と、主な意見に対する回答</li> <li>・利用者アンケートの実施</li> <li>・講習会・講座受講者アンケートの実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>中央図書館(毎年)・地域図書館(隔年)で利用者アンケートを実施</li> </ul>	○

(評価:◎→目標以上 ○→目標どおり △→目標以下 ×→成果なし)

★は、教育振興基本計画、その他計画、局運営方針に掲げた指標